

新潟SKYプロジェクトによる現状分析と課題

現状分析：高等教育機関及び立地自治体が共通で認識している現状

- ①就職時に若年者が流出している
- ②大学進学時に若年者が流出している
- ③私立大学の志願者数が減少している

課題：

- ①に関して：地元の企業・仕事の認知度向上、地域への愛着・帰属意識の向上
- ②に関して：県内大学の収容力向上、首都圏の大学に比肩する教育内容の実現
- ③に関して：県内私立大学の魅力化、リカレント教育・生涯学習の需要の取込み

目指すビジョンと事業計画

目指すビジョン（目標）：

- ①に関して：ア. 地域の魅力を「知る」人材の育成
イ. 地域の課題の「解決能力を持つ」人材の育成
ウ. 新潟を拠点として「活躍する」人材の輩出
- ②に関して：ア. ニーズの高い分野での収容定員の拡充
イ. 先端的なカリキュラムを備えた新学部・学科の新增設
ウ. 首都圏の大学との交流を通じた教育内容の拡充
- ③に関して：ア. 高校生のニーズを的確に捉えた教育内容と教育環境
イ. 県内私大の魅力が伝わる、効果的かつ効率的な入試広報活動
ウ. 小中学生や保護者まで含めた県内私大の認知度向上と良好なイメージの定着
エ. 社会人・高齢者向け公開講座の拡充と社会人学生の受け入れ強化